



滋賀県議会議員

た な か ま つ た ろ う

# 田中松太郎

二期八年の節目を迎え、今期最後の議会を無事終えることができました。  
特に二期目の四年間は、その大半をコロナ対応に追われたため、当初掲げていた政策が実現できていないことも多くあり、まだまだ課題は山積しております。引き続き県政課題の解決に向け頑張っております。



プロフィール ■1972年 滋賀県甲賀市生まれ ■甲賀市甲賀町 在住 ■家族構成：母・妻・長男(大学生)・次男(高校生) ■厚生・産業常任委員会、議会運営委員会、地方創生・DX推進対策特別委員会

田中松太郎 事務所 甲賀市水口町北脇436-1 TEL.0748-63-5340/FAX.0748-63-5341

田中松太郎 検索

## 2月定例会議 代表質問

令和5年度当初予算を審査する滋賀県議会2月定例会議が、2月14日から3月15日まで開催されました。

滋賀県基本構想に謳った「未来へと幸せが続く滋賀」の実現に向けて、「チームしが県議団」を代表し、私が15項目について質問を行いました。

- 1) 予算と財政について
- 2) 広報について
- 3) 危機管理について
- 4) CO2ネットゼロの取り組みについて
- 5) 県立美術館について
- 6) 国スポ・障スポについて
- 7) 琵琶湖の環境について
- 8) 「健康しが」について
- 9) 子ども・子ども・子どもについて
- 10) 商工観光労働行政について
- 11) 農業政策について
- 12) 社会インフラ整備について
- 13) 空き家問題について
- 14) 教育行政について
- 15) 防犯と交通安全について



答弁動画



質問動画



**Q** 1月24日の大雪によるシステム障害で、JR西日本の路線が運行不能となり、多数の帰宅困難者が発生した。このことを教訓として、県としての役割をどう果たし、市町や事業者と連携した対策をどのように進めていくのか。

**知事** 今回はJR西日本の運行上のトラブルに関して、十分に情報を共有できず、市町や駅において対応が分かれたことなどが課題であったと考えています。

今後、関係者が速やかに状況を共有できる仕組みを再整理するとともに、県の施設も含め、一時滞在施設のさらなる確保を進めるなど、帰宅困難者の安全確保に

向け、JR西日本や市町等と協議を進めていきます。

**Q** 2025年開催の本県での国スポ・障スポにおける県内への経済波及効果をどのように見積もっているか。

**知事** 県における再試算後の国スポ・障スポ関係経費に、市町の施設整備費等を含めると、大会関係経費93.1億円に對しまして、経済波及効果は1,184億円を見込んでいるとことです。

**Q** 大阪・関西万博と同様に、国スポ・障スポについても、子どもたちに観戦してもらおうようにしてはどうか。

**知事** 選手の躍動する姿を間近で体感できる、またとない機会であることから、競技会を開催する市町と連携して、滋賀の子どもの心に刻まれる大会としたいと考えています。そのために、滋賀の子どもたちには、ぜひ競技会を観戦していただくことも、ボランティアなどで競技会の運営にも携わっていただくことで、大会を成功させる喜びをともに分かち合いたいと考えています。

**Q** 感染法上の分類が見直されることに伴い、「2類相当」であった新型コロナウイルスへの対応として構築された様々なシステムについて、今後どのようにしようと考えているのか。

**知事** コントロールセンターの医療提供体制、介助が必要な高齢者の受入体制、発熱患者の相談体制については、当面維持していく必要があると考えており、全国知事会等を通じて対象事業の支援継続を要望しているところです。今後も、構築してきた体制を活かしながら、必要な医療や支援を提供し、しっかりと大切な命と健康が守られるよう取り組んでいきます。

**Q** 「しが割第2弾」において、業種別の利用状況について、業種別の利用回数の割合は、小売業が全体の68.3%、飲食業が

21.6%、サービス業が10.1%、店舗ごとの利用回数は、上位100店舗の合計が全体の43.8%です。

また、参加店舗の約95%に相当する5,749店舗にて一回以上の利用があり、従業員が5人以下の小規模な店舗では全体の22.6%の利用がありました。

**知事** 第2弾では、延べ70万人が利用、年代別では60歳以上の高齢者を含め、幅広い年代に参加してもらえたとみています。

**Q** 「しが割第2弾」の事業効果の検証について。

**知事** 第2弾では、延べ70万人が利用、年代別では60歳以上の高齢者を含め、幅広い年代に参加してもらえたとみています。

**Q** 令和4年度から始まったモデル校を選定して行っている学びのステップアップ調査C/B/T事業の状況について。

**教育長** 令和4年度からは、新たに、1人1台端末を活用したコンピュータでの調査を、県内の6中学校とその校区の16小学校において実施しているところです。

調査をC/B/T化することにより、子ども自身が結果をすぐに確認し、次の学びにつなげることができています。あわせて、教員も子どもたちの状況を速やかに把握し、授業改善につなげるよう取り組んでいるところです。

## 令和5年度一般会計予算 6,582億5千万円



## 2期8年これまでの議会での私の質問

2期8年の間、私は県議会の本会議において「チームしが県議団」を代表しての代表質問を2回、一般質問を23回、質疑を4回、計29回登壇し、質問・質疑を行いました。



**しごと・産業・観光**

- 産業・雇用対策について
- 商工労働観光行政について
- 農業政策について
- 近江の茶の振興について
- 次世代の近江商人の育成について
- 起業創業支援・事業継承支援について
- ネット販売(EC)の活用とノウハウの蓄積について
- 中小企業憲章に基づく中小企業の振興について

**県土整備**

- 社会インフラ整備について
- ICカード乗車券を活用した公共交通の利便性向上について
- 名神名阪連絡道路について
- 公共交通機関のIC化への支援について
- 交通施策について

**防災・危機管理**

- 防災と災害対策について
- 「もしサボ滋賀」運用の周知徹底について
- 「もしサボ滋賀」の運用状況について

**子育て・教育**

- 「子ども・子ども・子ども」について
- 教育行政について
- 学校におけるCO2ネットゼロの取り組みについて
- 儀式的行事等における国際儀礼や慣例について



**くらし**

- 県地方創生と人口減少社会について
- マイナポイントによる消費活性化策について
- 県ホームページの不具合について
- 情報セキュリティー対策について
- インターネットセキュリティーと運用について
- 防犯と交通安全について
- 警察施策について
- ここクーポンの情報漏洩とクレジットカードの不正利用について
- 空き家対策について

**環境・自然**

- 琵琶湖の環境保全について
- CO2ネットゼロの取り組みについて
- SDGsについて
- 第72回全国植樹祭開催に向けた進捗と延期に伴う影響について
- クリーンセンター滋賀について
- 廃棄物処理について
- PCB廃棄物の適正処理について
- ニホンザルの獣害対策について

**文化・スポーツ**

- 国スポ、障スポについて
- 県立美術館について
- 滋賀の書道について
- 県政150周年について

**健康・医療・福祉**

- 健康しがについて
- 福祉・医療施策について
- 医療的ケア児への対応について
- 子ども食堂とSDGsについて
- 公共交通のバリアフリーと合理的配慮について